

公表	訪問先施設からの保育所等訪問支援事業所評価の集計結果
----	----------------------------

事業所名		公表日				
鈴鹿市第2療育センター		令和7年2月27日				
		利用児童数			回収数	
		8			7	
チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
1 訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	6	1		・分かりやすく、参考になるものですが、人的な面・環境面等々で、実際にすぐに取り入れるのは難しいとすることがありました。 ・スタッフさんによって、個人差が大きく、「いいえ」に近い「どちらともいえない」です。	貴重なご意見ありがとうございます。情報共有し、実際に取り入れていただけるような提案ができるよう心掛けてまいります。	
2 訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	6	1		・的確にご助言いただきました。 ・スタッフさんによって、個人差が大きく、「いいえ」に近い「どちらともいえない」です。	専門によって切り口が違うこともありますし、個人差もゼロではないと感じております。より良い支援のために研鑽を積んでまいります。	
3 訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれますか。	5	2		・次の授業もあり、なかなか質問やその回答をゆっくり話したり、聞いたりする時間がないのが実状です。 ・スタッフさんによって、個人差が大きく、「いいえ」に近い「どちらともいえない」です。	訪問後に先生方とお話できる時間をお願いしております。その場でなくともお話をさせていただけるとありがたいです。お忙しい中、いつもご協力いただきありがとうございます。ご対応に心より感謝しております。	
4 保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	4	3		・すぐには、解消・軽減に難しいと思っております。 ・アドバイスをいただいたことを日常の保育の中に取り入れ、実践するよう心がけていますが、まだ、日も浅いためか目に見えて変化、成果があらわれるまでには至っていません。今後も継続してお子さんに寄り添った支援の仕方を模索していきます。 ・スタッフさんによって、個人差が大きく、「いいえ」に近い「どちらともいえない」です。	お子様の成長を一緒にお手伝いさせていただけたらと感じております。今後も皆様と一緒にお子様やご家族の支援について考えさせていただけるよう努めてまいります。	
5 事業所からの支援に満足していますか。	5	1	1	・学校での様子や実態を前もって伝える場があったり、また保護者の要望があった時だけ訪問するという形ではなく、継続されていくとより軽減・解消に繋がっていくのかなと思います。それはそれで、難しいと思いますが…。 ・スタッフさんによって、個人差が大きく、「いいえ」に近い「どちらともいえない」です。	貴重なご意見ありがとうございます。制度上、保護者様からの依頼をもとに訪問させていただいておりますが、私どもも、より良い支援のために連携させていただきたいと思っております。	
その他のご意見				ご意見を踏まえた対応		
<p>・丁寧に説明いただき、有難く思っています。</p> <p>・学校でも本人の困り感を感じ、どう支援していったらいいのか、日々悩んでいます。保護者のニーズ・要望での訪問ということで、保護者の方にも学校での支援や様子・実態を伝えていただくことと思いますが、なかなか学校では支援を必要とする児童も多く、また多様であり保護者の納得いく支援ができるか、また、課題や困りごとがすぐに改善・軽減されるかなどは難しいことがあると思います。保護者の学校への不信感に繋がることのないようにご配慮いただけるように、よろしくお願ひしたいと思ひます。</p> <p>・支援を必要とする子らの個性はそれぞれ大きく異なっているため、個に応じた対応が求められます。クラス全体の保育を考えていく中で、支援を必要とする子らとどう向き合えばいいのか悩まない日はありません。そんな中、園以外の専門機関に相談できるのは心強いです。</p> <p>・悩んでいることを相談させていただくと、とても親身になって話を聞いていただけたのでありがたかったです。ありがとうございました。</p>				<p>多くのご意見をいただき、ありがとうございます。保護者様からのご依頼を受けて訪問させていただくため、保育所等訪問支援における連携は限られた機会となりますが、いつも快く受け入れていただき心より感謝いたします。</p> <p>事前打ち合わせにつきまして、大変お忙しい中時間をとっていただきありがとうございます。今後、オンラインの活用を検討させていただきます。また、保育所等訪問支援の目的について、改めて事前打ち合わせの際に、丁寧にわかりやすくご説明させていただくように努めます。</p> <p>長い時間お子様が過ごされる保育所・園様、学校様に対し、療育センターは短時間における支援であるため、こちらが提案させていただくことの中には、現実的でないと思われることもあるかと思ひます。お互いの強みを生かし、お子様や保護者様のために最善を尽くしてまいりたいと思ひしております。今後とも保育所等訪問支援事業に対するご理解とご協力の程をよろしくお願ひいたします。</p>		

<p>その他のご意見</p>	<p>ご意見を踏まえた対応</p>
<p>・事前打ち合わせ…来校してもらう形での打ち合わせを、電話で担当と話す形にならないでしょうか？（打ち合わせ時の日程調整が難しく、なかなか放課後の時間が取れない現状です。）</p> <p>・当日の訪問・観察…長時間丁寧に観察してもらい、色々な活動場面を見てもらえ、保護者へ詳しくフィードバックしてもらえて大変ありがたいです。</p> <p>・当日・担当と懇談…学校側の困り感や保護者とのコミュニケーションの難しさなど相談して情報共有できることで、今後の保護者との関わりの中で生かすことができ貴重な時間です。</p> <p>・学校独自の書類…学校からお願いして記入していただいている書類にも丁寧に対応してもらっている。学校の教員間での情報共有に役立っています。</p> <p>・訪問の目的がよくわかりませんでした。学校から依頼して来てもらっているわけでものらないのに、毎回、訪問の内容を学校が考えなくてはならず、常に困惑した気持ちが続きました。全体的に笑顔や会話が少なく、気詰まりを感じる時も多くありました。9月10日の訪問支援に来校された保育士さんは笑顔が多く、児童への愛情や学校での支援について意欲的かつ寄り添う姿勢があったのがとても印象的でした。</p>	